



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年10月31日

上場会社名 日立造船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7004 URL <http://www.hitachizosen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役会長兼社長 (氏名) 谷所 敬
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中村敏規 TEL 06-6569-0022
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	153,243	△5.6	△8,496	—	△8,647	—	△7,682	—
2018年3月期第2四半期	162,382	△5.1	△3,331	—	△5,110	—	△5,404	—

（注）包括利益 2019年3月期第2四半期 △7,326百万円（－％） 2018年3月期第2四半期 △4,594百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	△45.58	—
2018年3月期第2四半期	△32.06	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	380,134	108,097	28.2
2018年3月期	391,860	119,014	29.8

（参考）自己資本 2019年3月期第2四半期 107,258百万円 2018年3月期 116,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	380,000	0.9	9,000	52.4	6,500	93.2	5,000	130.3	29.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	170,214,843株	2018年3月期	170,214,843株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,668,219株	2018年3月期	1,665,842株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	168,547,722株	2018年3月期2Q	168,553,176株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法）

当社は、2018年11月1日に報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定であり、この説明会での配布資料については、本決算短信の開示と同時に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	
(1) 2019年3月期第2四半期 連結業績補足資料	8
(2) 2019年3月期 連結業績見直し補足資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済情勢は、海外では、中国での景気の持ち直しの動きに足踏みが見られたものの米国景気の着実な回復に支えられ、緩やかに回復しました。また国内でも、雇用情勢の着実な改善や設備投資の増加等が見られ、景気は緩やかに回復しました。一方、通商問題の動向が世界経済に与える影響等、先行きには留意する必要があります。

こうした中で、当社グループでは、2017年度からスタートした中期経営計画「Change & Growth」のもと、事業基盤の再構築と生産性向上、グループ総合力の発揮及びポートフォリオ・マネジメントの推進を基本戦略として、各種重点施策を鋭意推進してまいりました。

以上のような取組みを進める中で、当第2四半期連結累計期間の受注高は、環境・プラント部門の減少等により、前年同四半期を下回る185,511百万円となりました。また、当第2四半期連結累計期間の売上高についても、環境・プラント部門の減少により、前年同四半期を下回る153,243百万円となりました。

損益面では、営業損益は、環境・プラント部門が悪化したこと等により前年同四半期を下回る8,496百万円の損失計上となりました。また、経常損益も前年同四半期を下回る8,647百万円の損失計上となり、親会社株主に帰属する四半期純損益についても、前年同四半期を下回る7,682百万円の損失計上となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

①環境・プラント

前年同四半期に大型プラント建設工事が進捗した反動等により、売上高は前年同四半期を下回る87,890百万円となりました。また、個別工事のコスト増加等により、営業損失も前年同四半期から悪化し、8,159百万円となりました。

②機械

プロセス機器の案件増加等に伴い、売上高は前年同四半期を上回る47,239百万円となりました。一方、船用原動機の採算悪化等により、営業損益は前年同四半期の利益計上から転じて、464百万円の損失計上となりました。

③インフラ

大口工事の増加により、売上高は前年同四半期を上回る12,717百万円となったものの、営業損失は前年同四半期から悪化し、147百万円となりました。

④その他

売上高は前年同四半期を上回る5,395百万円となり、営業利益も前年同四半期を上回る278百万円となりました。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて11,726百万円減少し、380,134百万円となりました。負債の部は、仕入債務の支払いに伴う支払手形及び買掛金ならびに未払費用の減少等により、前連結会計年度末に比べて809百万円減少し、272,037百万円となりました。純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて10,917百万円減少し、108,097百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期の業績予想につきましては、売上高については、概ね計画どおりに推移しており、前回(2018年5月11日)公表の予想数値から変更はありません。

一方、損益面では、営業利益は、環境・プラント部門において、海外子会社の個別工事でのコスト増加に伴い収益が大幅に悪化したことにより、前回公表の予想数値である12,500百万円から3,500百万円減少の9,000百万円となる見通しであり、経常利益についても、営業利益の減少に伴い、前回公表の予想数値である9,000百万円から2,500百万円減少の6,500百万円となる見通しです。なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、税金費用の見直し等により、前回公表の予想数値から変更はありません。

以上のとおり、通期の連結業績予想について、2018年5月11日の2018年3月期決算発表時に公表した数値を修正しております。通期の業績予想に関する事項については、本日(2018年10月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,929	29,744
受取手形及び売掛金	148,188	118,827
商品及び製品	2,441	1,211
仕掛品	21,801	34,551
原材料及び貯蔵品	4,845	5,407
その他	10,582	16,832
貸倒引当金	△3,474	△3,370
流動資産合計	218,314	203,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,204	31,399
土地	56,993	56,993
その他(純額)	29,073	30,972
有形固定資産合計	118,270	119,365
無形固定資産		
のれん	3,599	3,360
その他	7,277	8,128
無形固定資産合計	10,877	11,488
投資その他の資産		
その他	45,034	46,648
貸倒引当金	△685	△700
投資その他の資産合計	44,348	45,948
固定資産合計	173,497	176,803
繰延資産	49	125
資産合計	391,860	380,134

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,742	34,012
電子記録債務	19,431	16,986
短期借入金	40,999	36,616
未払費用	47,719	39,249
未払法人税等	2,506	1,505
前受金	14,536	26,692
保証工事引当金	4,094	3,497
工事損失引当金	2,673	4,208
その他	11,768	11,895
流動負債合計	185,472	174,663
固定負債		
社債	10,000	25,000
長期借入金	54,985	49,069
退職給付に係る負債	18,625	19,244
役員退職慰労引当金	440	483
資産除去債務	1,155	1,102
その他	2,167	2,473
固定負債合計	87,373	97,373
負債合計	272,846	272,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	8,892	8,527
利益剰余金	61,433	51,728
自己株式	△1,016	△1,017
株主資本合計	114,751	104,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	678	553
繰延ヘッジ損益	△416	△260
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	2,064	1,476
退職給付に係る調整累計額	△175	816
その他の包括利益累計額合計	2,142	2,578
非支配株主持分	2,119	838
純資産合計	119,014	108,097
負債純資産合計	391,860	380,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	162,382	153,243
売上原価	139,820	135,376
売上総利益	22,562	17,867
販売費及び一般管理費	25,894	26,363
営業損失(△)	△3,331	△8,496
営業外収益		
受取利息	37	35
受取配当金	114	100
持分法による投資利益	29	269
その他	248	1,363
営業外収益合計	430	1,770
営業外費用		
支払利息	418	397
その他	1,790	1,524
営業外費用合計	2,209	1,921
経常損失(△)	△5,110	△8,647
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,110	△8,647
法人税等	359	△902
四半期純損失(△)	△5,470	△7,745
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△66	△62
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,404	△7,682

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純損失(△)	△5,470	△7,745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	135	△176
繰延ヘッジ損益	△97	120
為替換算調整勘定	△9	△380
退職給付に係る調整額	852	987
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△132
その他の包括利益合計	876	418
四半期包括利益	△4,594	△7,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,570	△7,246
非支配株主に係る四半期包括利益	△23	△79

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

(1)2019年3月期 第2四半期 連結業績補足資料

①連結受注高・受注残高

(単位:億円)

事業セグメント	2017年度 第2四半期累計	2018年度 第2四半期累計	比 較	2018年9月末 受注残高
環 境 ・ プ ラ ント	1,580	1,234	△ 346	5,216
機 械	441	425	△ 16	869
イ ン フ ラ	158	136	△ 22	436
そ の 他	52	60	8	8
合 計	2,231	1,855	△ 376	6,529

②連結損益計算書

(単位:億円)

		2017年度 第2四半期累計		2018年度 第2四半期累計		比 較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・営業利益	環 境 ・ プ ラ ント	1,010	△ 37	879	△ 81	△ 131	△ 44
	機 械	448	3	472	△ 5	24	△ 8
	イ ン フ ラ	114	△ 0	127	△ 1	13	△ 1
	そ の 他	51	1	54	3	3	2
	合 計	1,623	△ 33	1,532	△ 84	△ 91	△ 51
営業外損益	金 利 負 担 額		△ 3		△ 3		0
	持分法投資損益		0		3		3
	そ の 他		△ 15		△ 2		13
	計		△ 18		△ 2		16
経 常 利 益			△ 51		△ 86		△ 35
税金費用・ 非支配株主帰属利益			△ 3		10		13
親会社株主に帰属する 四半期純利益			△ 54		△ 76		△ 22

※営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

③連結貸借対照表

(単位:億円)

科 目	2018年3月末	2018年9月末	比 較
現 金 及 び 預 金	339	297	△ 42
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	1,482	1,188	△ 294
棚 卸 資 産	291	412	121
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	1,291	1,309	18
そ の 他	515	595	80
資 産 の 部 合 計	3,918	3,801	△ 117
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	612	510	△ 102
有 利 子 負 債	1,072	1,121	49
そ の 他	1,044	1,089	45
負 債 の 部 合 計	2,728	2,720	△ 8
株 主 資 本	1,147	1,047	△ 100
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	22	26	4
非 支 配 株 主 持 分	21	8	△ 13
純 資 産 の 部 合 計	1,190	1,081	△ 109
負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	3,918	3,801	△ 117

④連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

科 目	2017年度 第2四半期累計	2018年度 第2四半期累計	比 較
営業活動によるキャッシュ・フロー	87	△ 0	△ 87
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 41	△ 41	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 146	4	150
為 替 換 算 差 額	0	△ 4	△ 4
現金及び現金同等物の増加減少額	△ 100	△ 41	59
現金及び現金同等物の期首残高	508	327	△ 181
現金及び現金同等物の期末残高	408	286	△ 122

(2)2019年3月期 連結業績見通し補足資料

①連結受注高

(単位:億円)

事業セグメント	2018年度見通し (2018.5.11公表)	2018年度見通し (2018.10.31公表)	比 較
環 境 ・ プ ラ ン ト	2,800	2,800	0
機 械	1,000	1,000	0
イ ン フ ラ	400	400	0
そ の 他	100	100	0
合 計	4,300	4,300	0

②連結損益計算書

(単位:億円)

		2018年度見通し (2018.5.11公表)		2018年度見通し (2018.10.31公表)		比 較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・営業利益	環 境 ・ プ ラ ン ト	2,400	90	2,400	55	0	△ 35
	機 械	1,000	20	1,000	20	0	0
	イ ン フ ラ	300	10	300	10	0	0
	そ の 他	100	5	100	5	0	0
	合 計	3,800	125	3,800	90	0	△ 35
経 常 利 益		90		65		△ 25	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益		50		50		0	

※営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。